

2021年度 入学者選抜の予告について

金城大学では、2021年度入学者選抜（2020年度実施）を次の通り実施する予定です。
なお、次の内容は現時点のものであり、詳細な内容や変更等については、決定次第本学のホームページ等で公表する予定です。

1. 入学者選抜区分（名称）の変更

変更前	変更後
AO入試	総合型選抜 I
自己推薦入試	総合型選抜 II
学校長推薦入試	学校推薦型選抜
一般入試	一般選抜
センター試験利用入試	一般選抜（大学入学共通テスト利用）

2. 各入学者選抜区分における基本方針

(1) 総合型選抜 I 【専願】

・大学教育に必要な学力の3要素を、書類審査（志望理由書、学修計画書、調査書、活動報告書等）および小論文試験と面談により評価します。

(2) 総合型選抜 II 【併願】

・大学教育に必要な学力の3要素を、書類審査（志望理由書、調査書、活動報告書等）および小論文試験と面接により評価します。

(3) 学校推薦型選抜 【専願】

・大学教育に必要な学力の3要素を、書類審査（調査書、推薦書、活動報告書等）および小論文試験と面接により評価します。

(4) 一般選抜

・大学教育に必要な学力の3要素を、本学独自の個別学力試験および書類審査（調査書、活動報告書等）により評価します。なお、個別学力試験について、現在の出題方針および試験科目等を大きく変更する予定はありません。

(5) 一般選抜（大学入学共通テスト利用）

・大学教育に必要な学力の3要素を、大学入学共通テストの成績および書類審査（調査書、活動報告書等）により評価します。大学入学共通テストの利用科目については、現在のセンター試験利用入試における利用科目から大きく変更する予定はありません。

3. e-ポートフォリオについては、全ての入試区分において積極的に活用する予定はありません。

4. 英語の資格・検定試験については、全ての入試区分において、大学入試英語成績提供システム参加予定の資格・検定試験全てを総合判定の評価材料として利用する予定でしたが、**2019年11月1日**の文部科学大臣による英語民間試験活用のための「大学入試英語成績提供システム」の導入を見送るとの発表を受け、次の通り活用方法を見直します。
活用対象の資格・検定試験を「実用英語技能検定」と「GTEC」のみとし、書類審査の一部として評価します。

以 上